三島小理科レポート

2019年度　1057
四国中央市立三島小学校
田中正史

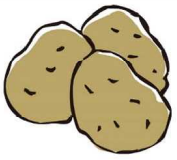
1348　3年「班で協力して実を見分ける」10/7

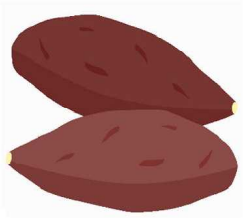
実物の野菜や果物を「花、葉、くき、根、実、種」のどれかを当てる８問のクイズ。最後の３つはリンゴ、バナナ、落花生。最後に分けていただきました。

○　落花生をはじめて食べました。中はピーナッツと分かりました。ジャガイモは根ではなく、くきでした。

○　食べ物の問題が面白かったです。班で協力して当てるのがおもしろかったです。種がくるくる回っているところも、すごかったです。

○　バナナやナスにも種があることや、サツマイモが根だったことにおどろきました。





○　種と実のちがいが分かりました。羽のついた種や実はくるくる回るからおもしろかったです。

○　種が回っているところを見たらタンポポみたいに見えてきてすごいと思いました。

○　最後のごほうびのフルーツ、おいしかったー。葉っぱの勉強（＊羽のついた実のことですね？）、おもしろくてふしぎで、すごかったです。

○　種は実の中にあって、種がないものは実じゃないことが分かりました。

○　ジャガイモが茎だとは思いませんでした。最初、根だと思っていました。

○　種がくるくる回ることを知りました。家で種を見つけたら、それもくるくる回るかやってみます。

★　この日のもう１時間はパソコン室で「○○○の実」の検索練習。ペアで協力しての作業です。
簡単な検索はできるようになりましたね。
最初はペアになることを嫌がっていた子も、始まると楽しそうに検索しています。「一緒にやってみないと相手のことはわからない」と学んだことでしょう。次は今回と違うペアで行います。

三島小理科レポート

2019年度　1058
四国中央市立三島小学校
田中正史

1349　「べっこうあめ」10/11

　べっこうあめ作りは火を使います。危険を伴うので、「班で協力する」「ルールを守る」ことができないとしません。２学期１回目の３年から６年の「べっこうあめ作り」が終わりました。１学期は６年だけ授業が遅れてできませんでした。２学期は全学年できてよかったです。

　最後は４年生です。仲よくできました。こぼした砂糖も少ない。新聞紙も最も小さく折りたためました。

　砂糖を溶かして作るだけのあめだけど、仲よく、楽しそうに作っていますね。

　４年生から始める単元まとめノート。

　４年生には難しいのですが、高学年になると上達する子が出てきます。

　単元まとめノートは、**自分の考え**で自由に、**美しく、楽しい**ノートにしましょう。

1350　「マンガ・ロボットサピエンス前史」10/12

　進化を続けた人間は科学技術に頼る生物になりました。

　人間のロボット化？ロボットの方が人間より優秀になる？ロボットが人間文明を引き継ぐ？それが人間の最終進化？

　古くからのSF小説の中のテーマだったのがAIの発達で現実的になってきました。

　このマンガは、**放射能のごみが安全になるまでの25万年間、管理する1体の人型ロボット**を軸に描かれています。絆が弱まっていく人間社会を、人型ロボットが人間と夫婦になったり、非正規の労働者として働いて支え、人間文明を引き継いで、そして超えていく。

　太文字の部分にひかれました。「原発のごみをどうするのか？」の問いの答えの一つです。